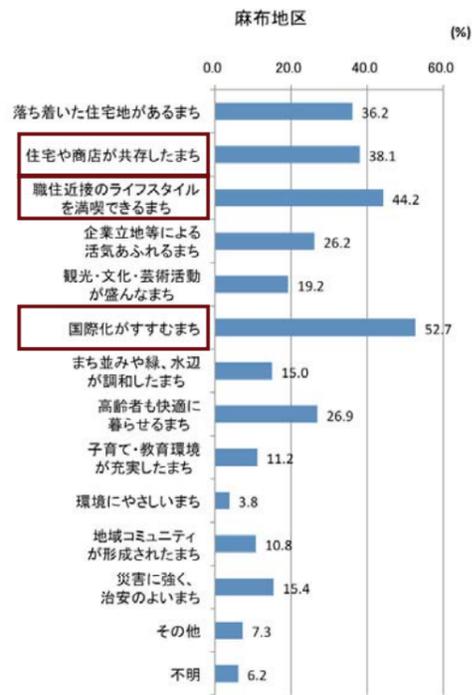
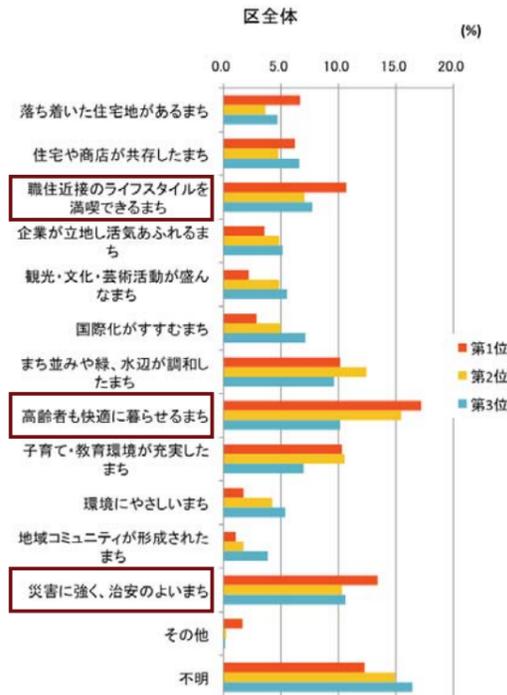


◆◆将来都市像に関する区民アンケートの結果◆◆

現在のまちのイメージ

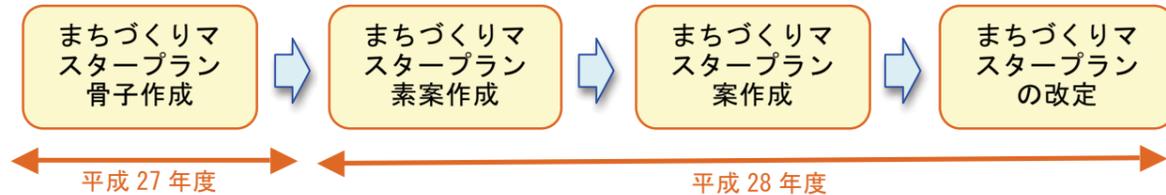


今後のまちのあり方



◆◆まちづくりマスタープランの改定スケジュール◆◆

まちづくりマスタープランは以下のようなスケジュールで改定する予定です。



◆◆次回、第3回意見交換会は以下の日程で開催します◆◆

地区	日時	場所
芝地区	1/14 (木) 18:00~20:00	芝公園区民協働スペース (芝公園保育園内)
麻布地区	12/22 (火) 18:30~20:30	麻布区民協働スペース (麻布保育園内)
赤坂地区	1/12 (火) 18:30~20:30	赤坂区民センター
高輪地区	1/13 (水) 18:30~20:30	高輪区民センター
芝浦港南地区	1/18 (月) 18:30~20:30	芝浦区民協働スペース
台場地区	1/8 (金) 18:30~20:30	台場区民センター

まちづくりマスタープランや意見交換会について感想やご意見などお寄せください！  
また、意見交換会への参加者を引き続き募集していますので、ご希望の方はご連絡下さい。  
港区 街づくり支援部 都市計画課 街づくり計画担当  
TEL 03 (3578) 2235、FAX 03 (3578) 2239  
〒105-8511 東京都港区芝公園 1-5-25 (港区役所本庁舎 6 階)

港区まちづくりマスタープラン  
意見交換会ニュース

麻布地区  
No.2  
2015.11.16

麻布地区での第2回意見交換会を開催しました

平成 27 年 11 月 16 日 (月) の 18 時 30 分から麻布区民協働スペースで、港区まちづくりマスタープランについての麻布地区での第2回意見交換会を開催しました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

第1回意見交換会では、地区の魅力と課題についてご意見をいただきましたが、第2回意見交換会では、「港区を取り巻く状況の変化」や「将来都市像」について、スライドで紹介した後、2つのグループに分かれて「港区は今後どのようなまちになっていくといいか」について意見交換しました。

出された意見を模造紙にまとめ、グループごとに発表してもらいました。意見の詳細は裏面をご覧ください。

グループでの話し合いは1時間程度でしたが、意見やアイデアを出し合って、活気ある話し合いになりました。また、グループごとに要点をまとめて発表していただき、時間通りに終了することができました。

第3回意見交換会では、「地区の課題や問題を解決するためにどのような取組を行えばいいか」についてご意見をいただく予定です。



まちづくりマスタープランとは

- おおむね 20 年後を目標とするまちの将来像やまちの基本的な方針などを示すものです。
- 区全体のまちの将来像と地区別の特性に応じたまちづくりの方針で構成されています。
- 都市計画や建築、交通などのハード面に限らずバリアフリー、子育て、緑、環境、防災、防犯などのソフト面を含めた計画です。

意見交換会とは

- 地区ごとに開催し、区民の皆さんからきめ細かな地域の情報や実情などを伺い、その地区の課題や計画内容について話し合う会です。
- 各地区 3 回程度開催する予定で、2回は既に開催しました。3回めの予定は最後のページに紹介しています。

# 様々なまちの将来都市像が出されました

※意見交換会の内容を要約・整理して掲載しています。

## グループ①



### 【将来都市像】 住み続けられるまち

#### 住み続けられるまち

- ・世代が引き継がれて、生活できる街がよい。
- ・住み続けられる街であるか？
- ・子どもの目線で街づくりを考えられる街となつてほしい。
- ・イトーヨーカドーに来てほしい。地元商店との共存の問題はあるが。
- ・住みつけられるまちとなつてほしいが、実は難しいので、じゃあどうするかについて考えたい。

#### 防犯カメラなどで犯罪を未然に防ぐまち

- ・防犯カメラの抑止力を高めてほしい。目立つ方がよい。
- ・高齢者の一人暮らしが多いのに、安全安心は全くない。名前だけ。
- ・六本木周辺では子どもたちが朝、通学できない。治安が悪い。
- ・幹線道路ではない区道では、暗い通りがある。明るくしてほしい。
- ・民間のセキュリティー対策について区の予算で増加してほしい。

#### 災害に強いまち

- ・町会の場所や学区等でなじみのある場所が防災避難場所になってない場合がある。チグハグになっている。
- ・液状化懸念地帯が多いのに再開発して大丈夫？

#### 広報システムの検討

- ・一方向的な広報だけでなく、インタラクティブな広報システムがあるとよい。

#### 大規模な施設コンベンションセンターがあるまち

- ・大規模な区民ホールがほしい。1600席ぐらいあるイメージ。
- ・コンベンションセンターがほしい。
- ・国際色を活かし、世界の人々が安心して過ごせる治安の良い街になってほしい。

#### 飲食ができる楽しい施設のあるまち

- ・コミュニティ作りが全くされていない。六本木地区に老人や子どもの集まる場所がない。
- ・お茶が飲めるようにしてほしい。区の施設は飲食禁止のところが多い。
- ・利用者の使い勝手の良い施設にしてほしい。

#### もっと便利なちいばすがあるまち

- ・ちいばすは遅れがちである。ちいバスの代わりに新交通システムをつくれないうか。
- ・ちいばすのルートが分かるようにバスの色を変えたらどうか。

#### 【参考】検討委員会での将来都市像やまちの姿についてのご意見

- 「住み続けられるまち」では、港区の特徴である「職住近接」についても加えてはどうか。
- 「个性的で多様なまち」では、地区の多様性だけではなく、港区の特徴である人々の「多様性」を活かしていくことも加えてはどうか。
- 「安全・安心なまち」では、交通安全についても加えてほしい。犯罪より交通事故は多い。
- 「世界に開かれたまち」という視点を加えた方がよい。大使館や国際企業、ホテル等、日本の国際化における港区の重要性がわかる資料がほしい。

## グループ②



### 【将来都市像】 安全・安心でやさしいまち

#### 多様性に富んだまち

- ・外国人が困らないまち
- ・どんな人でも差別なく受け入れられるまち
- ・区施設に気軽に行けるカフェを設けてほしい。
- ・教育が大事。手助けや他人への配慮の視点を。
- ・いろんな世代が助け合って調和のとれたまち

#### 子育て・介護のしやすいまち

- ・急激な高齢化への対応が必要。(在宅医療など)
- ・介護しやすいまち
- ・病院、学校などのインフラの整備
- ・保育所に預けやすいまち。

#### 歴史・シンボルを大切に

- ・20年後も東京タワーが輝いているまち
- ・歴史的建造物が保存されているまち
- ・和朗フラット(麻布台)等を大事にしてほしい。
- ・昔の地名を復活したい(バス停名称から)

#### 歩きタバコ禁止に

- ・タバコを吸いながら歩いている人がいないまち

#### きれいなまちに

- ・ゴミ集積所等を含め、清潔なまちにして欲しい。

#### 祭り・コミュニティを大切に

- ・住民と企業が協力してまちづくり、イベントに取り組むまち。よい文化を大切にしたい。
- ・祭りをきっかけに地域の人々が仲良くなる

#### 有栖川公園など、みどりを大切に

- ・池の水を浄化してきれいな池にして欲しい。
- ・緑が美しいまち

#### バリアフリーを推進

- ・バリアフリーのまち
- ・住宅地の道路はせまく、歩きにくい。
- ・歩行者にやさしいまち。
- ・車いすの方も安心して出かけられるまち

#### 自転車、公共交通などを便利

- ・自転車で移動しやすいまち
- ・セニアカーの行き来がしやすいように。
- ・ちいばすが便利なまち

#### 防犯・治安のよいまち

- ・地下道は夜、防犯上危険である。麻布小学校付近の地下道など。

#### 災害時の体制、備えを

- ・災害時の物資は足りているのか。個人、家庭の情報は把握しているのか。マンションだとお互いに顔見知りになりにくい。
- ・公園が避難所になるが、火災に注意が必要。
- ・帰宅困難者対策の充実